

# 株式会社ゴルフ・ドゥ

### 平成28年3月期中間期連結決算説明補足資料

平成27年12月22日

当社が発表する資料やホームページ記載内容等には、現在の計画、見通し及び戦略等が含まれる場合があります。 いずれの場合におきましても歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素によりこれらの業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。また、記載されている情報は最終更新日時点のものであり、ゴルフ・ドゥ!はこれらの更新・改訂に対し責任を追うものではありません。

### 平成28年3月期 上半期の事業環境



#### ゴルフ業界

\*矢野経済研究所YSPデータより

上半期前半

消費税増税の影響を大きく受けた 前年同期との比較においては好調なスタート

上半期後半

前年のような新製品の発売も少ないことからマークダウン品を求める需要の減退や、期待されたシルバーウィーク商戦等への消耗品を含めた市況は盛り上がりに欠ける結果となり数量ベース、金額ベースともに微減基調にて推移

	前年同月比 7月	前年同月比 8月	前年同月比 9月
ゴルフ場利用者数	100.3%	101.5%	96.1%
練習場利用者数	96.6%	96.0%	95.2%

前年同月比	10月
104.6	5%
103.7	7%

### プレー人口は、堅調に推移

<sup>\*</sup>経済産業省「特定サービス産業動態調査」

### 平成28年3月期 当社の上半期のハイライト



#### 直営事業

15周年記念

新規顧客獲得キャンペーン実施

直営店20店舗目

「厚木店」オープン

店舗スタッフ不足により 販売機会逸失傾向が見られた。

#### フランチャイズ事業

閉店1店舗

平成27年9月末日現在

#### 全国で合計76店舗

全体数は変わらず

#### 営業販売事業

円安の高止まり



#### 国内特価商材へシフト

中小型専門店や量販店への卸体制確立に努める。

#### 全社でのハイライト

- 子会社スクエアツウ・ジャパン株式会社が譲り受けた 「ゴルフ・ドゥ!山口防府店」は、6月以降順調に推移。
- 株式会社CURUCURU社と共同で、新会社「株式会社CURUCURU Reuse」を平成27年4月に 設立。女性ゴルファーに特化したEC専門サイトを平成27年10月オープン。当サイトでは、 主として中古のレディスウェアを取り扱い。買取り、販売ともに順調なスタートと評価。

### 平成28年3月 中間期 連結決算サマリー



	(単位:千円)		平成27年3月期 第2四半期累計期間	構成比	平成28年3月期 第2四半期累計期間	構成比	前年同期比
売	上	高	2,187,150	100.0%	2,298,969	100.0%	105.1%
売	上総利	益	800,350	36.6%	843,504	36.7%	105.4%
販	管	費	776,748	35.5%	792,672	36.2%	102.1%
営	業利	益	23,602	1.1%	50,832	2.3%	215.4%
経	常利	益	18,469	0.8%	48,695	2.2%	263.7%
税引	<b>川前四半期純</b> 和	削益	42,282	1.9%	48,695	2.2%	115.2%
四	半期純利	益	28,987	1.3%	44,380	2.0%	153.1%

平成27年3月期	構成比
4,268,592	100.0%
1,569,845	36.8%
1,547,623	70.8%
22,222	1.0%
18,112	0.8%
41,925	1.9%
25,788	1.2%

#### 当第2四半期連結累計期間の業績

売上高 22億98百万円(前年同四半期比5.1%増)

営業利益 50百万円(前年同四半期比115.4%増)

経常利益 48百万円(前年同四半期比163.7%增)

親会社株主に帰属する四半期純利益は44百万円(前年同四半期比53.1%増)となりました。

### 報告セグメント別売上高及びセグメント利益額





	直営事業		フランチャイズ事業		営業販売事業	
	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期
売上高	14億73百万円	16億47百万円	1億89百万円	1億84百万円	5億24百万円	4億67百万円
セグメント利益	84百万円	94百万円	78百万円	80百万円	▲4百万円	4百万円

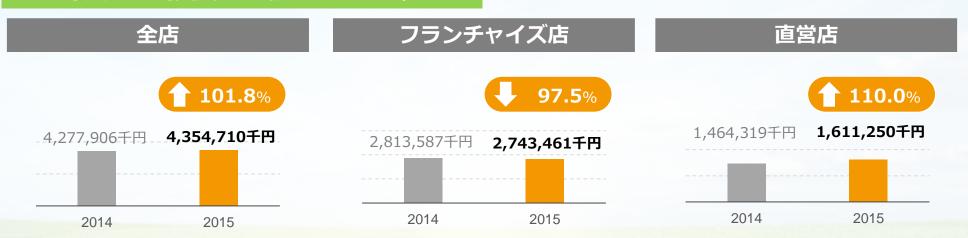
### 店舗数推移と売上高推移状況(売上高前期比)



#### 店舗数推移

	平成27年3月期 第2四半期累計期間	平成27年3月期	平成28年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
直営店	18	19	20	+2
フランチャイズ店	56	57	56	±0

#### 月次売上高推移状況(売上高前期比)



### 連結貸借対照表



	(単位	: 千円)		前連結会計年度 平成27年3月31日	構成比	第2四半期連結会計期間 平成27年9月30日	構成比	前期末比
流	動	資	産	1,690,323	72.4%	1,767,682	72.8%	104.6%
固	定	資	産	644,761	27.6%	660,895	27.2%	102.5%
資	産	合	計	2,335,084	100.0%	2,428,577	100.0%	104.0%
流	動	負	債	1,135,040	61.4%	1,108,729	58.4%	97.7%
固	定	負	債	713,279	38.6%	790,405	41.6%	110.8%
負	債	合	計	1,848,319	100.0%	1,899,135	100.0%	102.7%
純	資	産 合	計	486,765	20.8%	529,442	21.8%	108.8%

当中間期末における自己資本比率は、前期末と比較し、1.0ポイント上昇し、21.4%となりました。

# 連結キャッシュ・フロー表



(単位:千円)	平成27年3月期 第2四半期累計期間	平成28年3月期 第2四半期累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	182,684	153,521
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 53,722	△ 62,193
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 21,624	93,556
現金及び現金同等物の増減額	107,644	184,928
現金及び現金同等物の期首残高	416,617	377,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	524,262	562,423

### 平成28年3月期 下半期の主な施策



#### 直営事業における取り組み

各店舗の収益は上昇を維持している。

課題は店舗スタッフ不足の解消であるが、 口コミなどにより、地域における つながりの強さを活かして、採用に役立たせていく。



- 業界環境の変化に対応した理想の店舗運営 モデルを再構築するために、実験店舗を2店舗 設け、人材教育も図っていく。
- 下半期を準備期間とし、来期から積極的に 実稼働していく。





引き続き、お客様に感動を与える接客を目指して さまざまな施策を展開。地域で、最も親切、親密なコミュニケーションを目指す。



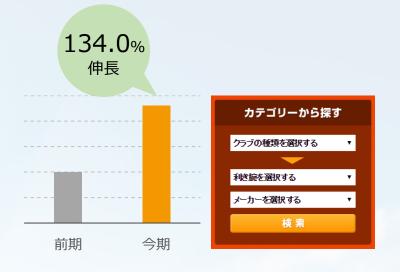
### 平成28年3月期 下半期の主な施策



#### 新たな取り組み

#### インターネット販売の拡大

- 前期比134.0%伸長。
- キーワード検索など、店舗で顧客と深く コミュニケーションをとってきたノウハウが活きている。
- 当社の強みである人のつながりと、 ネットとの相乗効果。



#### 海外展開

- 中国でのビジネス展開の可能性を積極的に検討
- インバウンドに対する取り組みも強化していく

#### 新規事業展開

● スポーツやヘルスケア事業を中心に、積極的なM&Aの展開も視野に

# 平成28年3月期 業績予想



(単位:百万円)	平成27年3月期	平成28年3月期(予想)	増減率(%)
売 上 高	4,268	4,500	5.4
営業利益	22	70	215.0
経常利益	18	60	231.3
当 期 純 利 益	25	30	16.3
1 株 当 た り 当期純利益(円)	20.79	24.19	1.2





#### ゴルフ用品市場規模及び中古ゴルフショップ市場規模の推移





# 株式会社ゴルフ・ドゥ

〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-1

IRお問い合わせアドレス: ir@golfdo.jp